

職業介紹公報

第十九號

取 報 概 況

職業介紹所設置	職業介紹所廢止	職業介紹所所在地變更	勞働賃額立替並就職者放費貸付状況	職業紹介事務打合せ其他	命令	職業紹介所職員異動	營業紹介事業狀況	無料給員職業紹介狀況	失業狀況(推定)月報概要	勞働手帳交付狀況	工場勞働者異動	職業紹介事業參考文獻目錄	職業紹介月報	日備勞働紹介月報	營業紹介月報
.....
.....
.....

昭和六年七月

中央職業介紹事務局

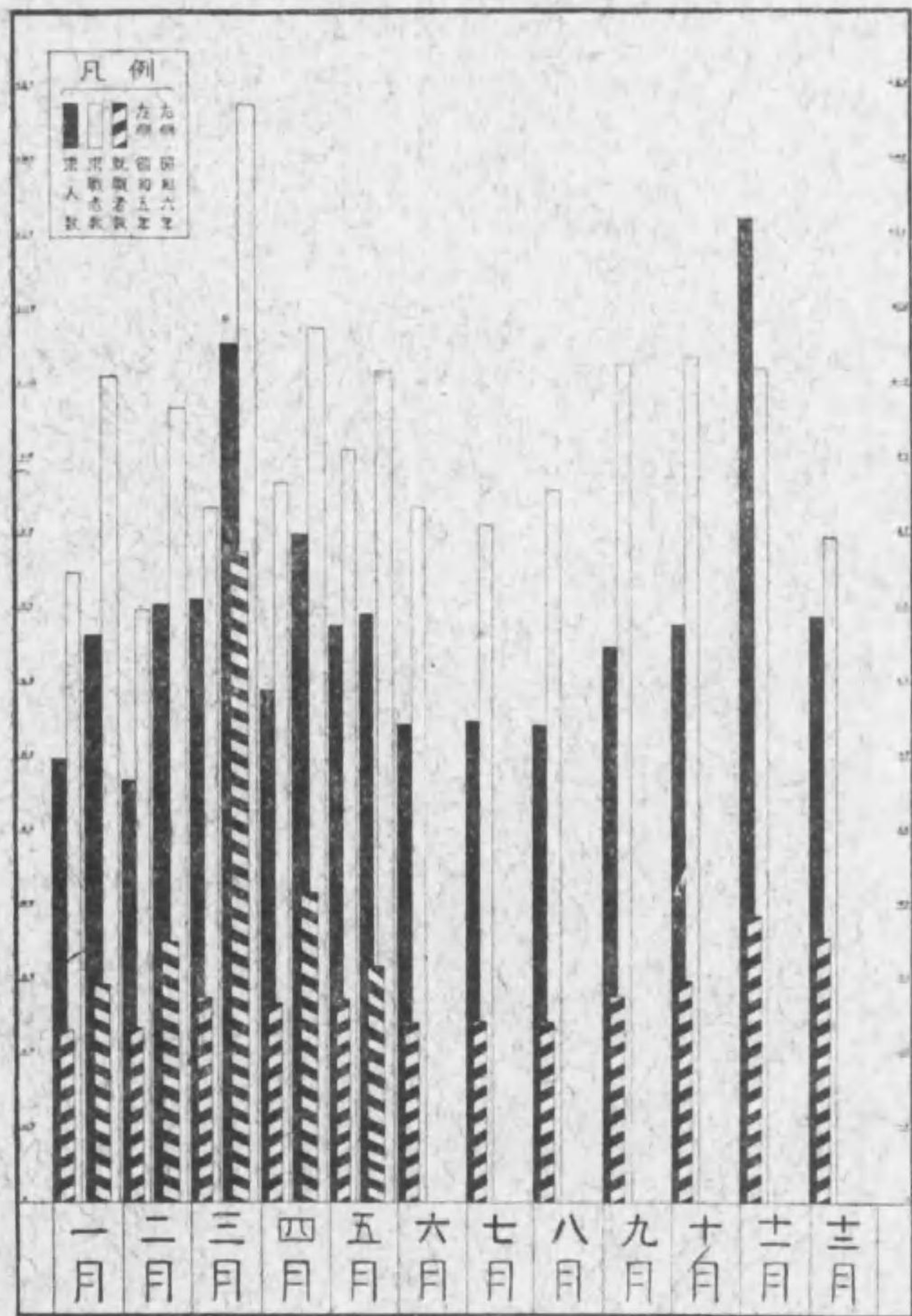
寄贈
6.7.28
帝國圖書館

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

始



昭和五年一般職業紹介取扱数月別比較圖
昭和六年



取扱概況

職業紹介取扱成績

職業紹介所数 (五月末現在)

種別	一般職業日働臨時	常設季節紹介所	合計
認可可現在数	九	三	一三
未開設ノモ	一	一	二
休止又ハ休	一	一	二
所ノモ	一	一	二
取扱アリタ	一	一	二
取扱ナリ	一	一	二
取投ナリ	一	一	二
取投ナリ	一	一	二

一、取扱成績

全国三〇三箇所(東京地方一〇五、大阪地方七三、名古屋地方三八、福岡地方三七、青森地方五〇)の職業紹介所よりの報告に基き昭和六年五月中に於ける一般職業紹介取扱成績を述べれば左の如くである。

求職者	登録数	再求数	再求数
男	五、七三	六、三三	七、九七
女	六、九三	七、九六	一〇、八四
計	一二、六六	一四、二九	一八、八一

紹介状交付数 三、八六六 (前年同月 三、七四七)
就職者数 三、五九六 (前年同月 三、九六二)
求職者数に対する就職者数の割合 九二・九%

二、前月との比較

求職者数に対する就職者数の割合 九二・九% (前月は九二・七%)
求職者数 二、八八七 (前月分 二、七七〇)
求職者 再求数 六、七四六 (前月分 六、七九八)
紹介状交付数 三、九三三 (前月分 三、九六六)
就職者数 三、五九六 (前月分 三、九六二)
求職者数に対する求職者数の割合 九二・九% (前月は九二・七%)

三、前年同月との比較

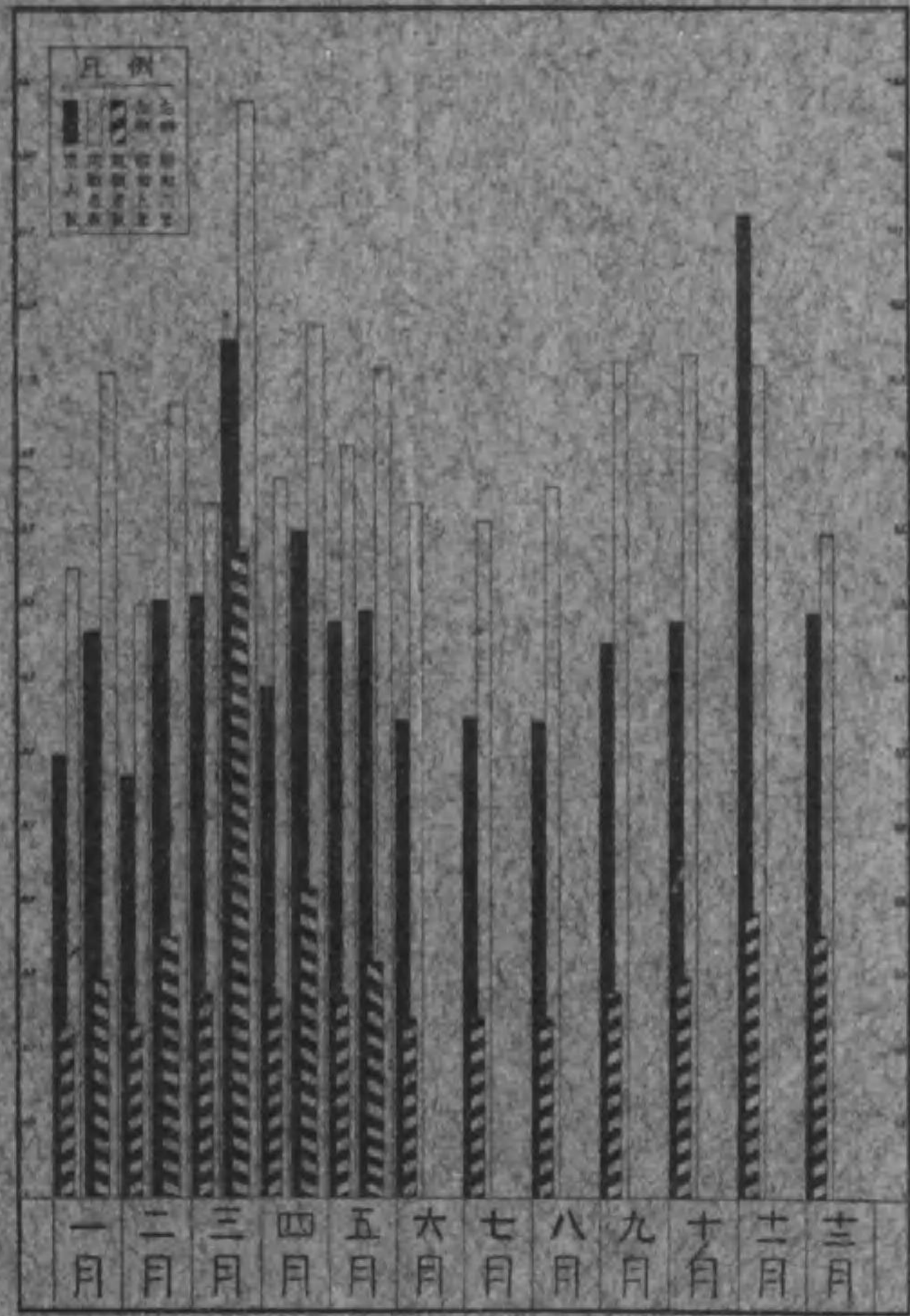
求職者数に対する就職者数の割合 九二・九% (前年は九二・七%)
求職者数 二、八八七 (前年同月 二、七七〇)
求職者 再求数 六、七四六 (前年同月 六、七九八)
紹介状交付数 三、九三三 (前年同月 三、九六六)
就職者数 三、五九六 (前年同月 三、九六二)
求職者数に対する求職者数の割合 九二・九% (前年は九二・七%)

求職者数に対する就職者数の割合 九二・九% (前月は九二・七%)
求職者数 二、八八七 (前月分 二、七七〇)
求職者 再求数 六、七四六 (前月分 六、七九八)
紹介状交付数 三、九三三 (前月分 三、九六六)
就職者数 三、五九六 (前月分 三、九六二)
求職者数に対する求職者数の割合 九二・九% (前月は九二・七%)

四、各地方職業紹介事務局管内

一、東京地方職業紹介事務局管内
求職者数 九、四六六 (前月分 九、八八八)
求職者 再求数 三、〇二二 (前月分 三、〇〇〇)
紹介状交付数 三、七三九 (前月分 三、七〇七)
就職者数 三、六六六 (前月分 三、六三九)
求職者数に対する求職者数の割合 九二・九% (前月は九二・七%)
備考 前年同月取扱数は青森地方職業紹介事務局管内該當数を控除せる分である。
前月分比し各取扱数共に減少を示してゐる。
殊に就職者数に於ける著しき減少は、小學校卒業児童及製絲女工紹介の取扱が大體四月中を以て終了せる爲である。求職者の減少は大體東京でその主なるものは製身具、小商店、僕婢等である。其他の取扱数の減少は大部分地方に於ける減少である。
前年同月に比較すれば就職者数を除く各取扱数共に増加してゐるが、就利率に於て一%の上向、就職率に於て四%の低下を示して相當悪化してゐる。これは前年は五月中求人開拓週間の取扱ありて相當の成績を収めたと猶本年の

昭和五年一般職業紹介取扱数月別比較圖
昭和六年



取扱概況

職業紹介取扱成績

職業紹介所数 (五月末現在)

種別	認可(許)可現在数		未開設ノモ		休止又ハ休		所ノアリマ		取投ナカリ		合計
	一般職業日	臨時	一般職業日	臨時	一般職業日	臨時	一般職業日	臨時	一般職業日	臨時	
紹介所	35	3	10	3	3	3	2	3	2	3	35
當設季節紹介所	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1	3
合計	38	6	11	4	4	4	3	4	3	4	38

備考 一般職業紹介所(當設)中五十五箇所及臨時職業紹介所は日雇労働紹介の取扱をなす。

一、取扱成績

全國三〇三箇所(東京地方一〇五、大阪地方七三、名古屋地方三八、福岡地方三七、青森地方五〇)の職業紹介所よりの報告に基き昭和六年五月中に於ける一般職業紹介取扱成績を述べれば左の如くである。

求職者	男		女		計
	登録数	再求数	登録数	再求数	
求職者	五二,三三	八三,九三	二八,〇四	二九,九六	七九,三七
再求者	二六,〇四	三二,八四	一三,〇九	一四,〇九	二六,一四
再求者	一三,〇九	一四,〇九	六,七四	六,七四	一三,〇九

紹介状交付数 七〇,八八
就職者数 三〇,五九
求職者数に對する求職者数の割合 二八%

求職者数に對する就職者数の割合 二七%
取扱ありし紹介所数 二九八

二、前月との比較

項目	本月分	前月分	較差
求職者登録数	七九,三七	七〇,九三	△八,四四
求職者再求数	二二,八四	二七,七〇	△四,八六
紹介状交付数	六六,七四	六七,九八	△一,二四
就職者数	三〇,五九	二八,〇四	△二,五五
求職者数に對する求職者数の割合	二八%	二九%	△一%
求職者数に對する就職者数の割合	三六%	三三%	△三%

三、前年同月との比較

項目	本月分	前年同月	較差
求職者登録数	七九,三七	七〇,九三	△八,四四
求職者再求数	二二,八四	二七,七〇	△四,八六
紹介状交付数	六六,七四	六七,九八	△一,二四
就職者数	三〇,五九	二八,〇四	△二,五五
求職者数に對する求職者数の割合	二八%	二九%	△一%
求職者数に對する就職者数の割合	三六%	三三%	△三%

求職者数に對する就職者数の割合 二七%
一、東京地方職業紹介事務局管内

項目	本月	前月	較差
求職者登録数	五〇,四六	四六,八八	△三,五八
求職者再求数	二二,〇一	二七,〇〇	△四,九九
紹介状交付数	三三,六三	三二,〇七	△一,五六
就職者数	一三,六三	一三,〇七	△〇,五六
求職者数に對する求職者数の割合	二四%	二四%	△〇%
求職者数に對する就職者数の割合	二七%	二七%	△〇%

備考 前年同月取扱数は青森地方職業紹介事務局管内該當数を控除せる分である。

前月分比し各取扱数共に減少を示してゐる。殊に就職者数に於ける著しき減少は、小學校卒業児童及製絲女工紹介の取扱が大體四月中を以て終了せる爲である。求職者の減少は大體東京でその主なるものは製身具、小店員、僕等である。其他の取扱数の減少は大部分地方に於ける減少である。

前年同月に比較すれば就職者数を除く各取扱数共に増加してゐるが、殺到率に於て一%の上向、就職率に於て四%の低下を示して相當悪化してゐる。これは前年は五月中求人開拓週間の實施ありて相當の成績を収めたと猶本年の

産業不振に基く求人数の減少等によるものであらう。

二、大阪地方職業紹介事務局管内

求人数	比較増減(△減)	
	本月	前月
求人数	三〇、四七五	△一、三〇〇
求職者登録数	三三、四七五	△一、三〇〇
求職者再求数	二六、六六六	△一、三〇〇
紹介状交付数	一六、三〇五	△一、三〇〇
就職者数	九、二九八	△一、三〇〇
求人数に対する求職者数の割合	一八二%	一六%
求職者数に対する就職者数の割合	二五%	二%

前月分に対し求職者登録数及同再求数を除く各取扱数共に減少を示してゐる。求職者数増加の主因は奥市に於ける海軍整理職工の取扱数を一括計上せるがためである。

前年同月に比し求人数の外各取扱数共に増加を示す。求人数の減少は前年五月は求人開拓週間の実施あり多数の取扱ありたるためである。

三、名古屋地方職業紹介事務局管内

求人数	比較増減(△減)	
	本月	前月
求人数	五、四〇八	△九一
求職者登録数	七、四四四	△八三三
求職者再求数	二、三五六	△二七
紹介状交付数	四、七三〇	△二〇〇
就職者数	二、七五七	△三三
求人数に対する求職者数の割合	一三七%	△一三%
求職者数に対する就職者数の割合	三七%	七%

前月分に対し各取扱数共に減少を示せるは四月中を以て少年紹介取扱の終了せしためである。前年同月に比し求人数を除く各取扱数共に増加を示してゐる。かゝる求人数の減少は前年五月中に求人開拓週間の備あり求人数特に多かりし爲である。

四、福岡地方職業紹介事務局管内

求人数	比較増減(△減)	
	本月	前月
求人数	五、九五五	△九三〇
求職者登録数	六、四四六	△一、〇七〇
求職者再求数	一、二四四	△三三六
紹介状交付数	四、六〇〇	△一、〇九〇
就職者数	三、八三三	△八四九
求人数に対する求職者数の割合	一〇八%	△一%
求職者数に対する就職者数の割合	六〇%	△三%

前月分に対し各取扱数共に減少を示したるは北海道用稼働夫の取扱一段落を告げたためである。

前年同月に比し各取扱数共に増加したるは紹介所の増加と之が利用増加したるに因る。

五、需給関係

本月の求人及求職者の取扱数を見るに求人数七九、五七七人求職者数一一二、八四九人にして三三、二七二人の求職超過を示してゐる。即ち求人一〇〇人に對し求職者一四二人の割合である。

次に之を性別に見れば男子は求人数五一、三七三人、求職者数八二、九五三人にして求人一〇〇人に對し求職者一六一人の割合であり、女子は求人数二八、二〇四人求職者数二九、八九六人にして求人一〇〇人に對し求職者一〇六人の割合となつてゐる。

更に職業別に需給関係を見れば

一、工業及鐵業に於ては一一、四四〇人の求職

超過にして其の主なるものは機械器具、電気瓦斯、金屬工業、製版印刷等で、製絲、紡織、製身具等は求人超過となつてゐる。

二、土木建築に於ては三、〇一一人の求職超過にして其の主なるものは大工、土方日雇等である。

三、商業に於ては四、八九九人の求職超過にして其の主なるものは店員、商店雑役等で、小商店員、行商等は求人超過を示してゐる。

四、農林業に於ては四九人の求人超過である。

五、水産業に於ては四四六人の求人超過である。

六、通信運輸に於ては一、八九三人の求職超過にして其の主なるものは自動車従事員、通信従事員、運送業等である。

七、戸内使用人に於ては六、四六四人の求職超過にして其の主なるものは機織、書生給仕、番人小使、等で乳母見守は求人超過となつてゐる。

八、雜業に於ては四、六九三人の求職超過であつて、其の主なるものは事務員、配達人等で、外交集金人は求人超過を示してゐる。

尙小分類に依り求人並求職超過の主なるものを掲ぐれば左の通りである。

求職超過	求人数	求職者数	割合
求人小使	一、三三七	一、三三七	(約)十一倍
事務員	九、一五三	九、一五三	(約)十倍
書生給仕	四、七七一	四、七七一	(約)五倍
自動車従事員	一、三三三	一、三三三	(約)四倍
機械器具、電気瓦斯、金屬工業、店員	一、三三三	一、三三三	(約)三倍以上
製版印刷	一、三三三	一、三三三	(約)二倍以上
求人小使	一、三三三	一、三三三	(約)二倍以上
小商店員	一、三三三	一、三三三	(約)二倍以上
行商	一、三三三	一、三三三	(約)二倍以上
飲食店雇人	一、三三三	一、三三三	(約)二倍以上
商店雑役	一、三三三	一、三三三	(約)二倍以上
事務員	一、三三三	一、三三三	(約)二倍以上
書生給仕	一、三三三	一、三三三	(約)二倍以上
番人小使	一、三三三	一、三三三	(約)二倍以上
機械器具	一、三三三	一、三三三	(約)二倍以上
再求の主なるもの	一、三三三	一、三三三	(約)二倍以上
事務員	一、三三三	一、三三三	(約)二倍以上
商店雑役	一、三三三	一、三三三	(約)二倍以上
書生給仕	一、三三三	一、三三三	(約)二倍以上
番人小使	一、三三三	一、三三三	(約)二倍以上
機械器具	一、三三三	一、三三三	(約)二倍以上
再求の主なるもの	一、三三三	一、三三三	(約)二倍以上
事務員	一、三三三	一、三三三	(約)二倍以上
商店雑役	一、三三三	一、三三三	(約)二倍以上
書生給仕	一、三三三	一、三三三	(約)二倍以上
番人小使	一、三三三	一、三三三	(約)二倍以上
機械器具	一、三三三	一、三三三	(約)二倍以上
再求の主なるもの	一、三三三	一、三三三	(約)二倍以上
事務員	一、三三三	一、三三三	(約)二倍以上
商店雑役	一、三三三	一、三三三	(約)二倍以上
書生給仕	一、三三三	一、三三三	(約)二倍以上
番人小使	一、三三三	一、三三三	(約)二倍以上
機械器具	一、三三三	一、三三三	(約)二倍以上

日僱労働紹介取扱成績 (五月份)

全国日僱労働紹介所及専門部九十一ヶ所よりの報告に基き昭和六年五月中に於ける取扱成績を述べれば左の通りである。

一、取扱概況

求人数	求職者数	紹介件数	求職者に対する求職者数の割合
本月	七九、五七七	一一二、八四九	一一二%
前月	七九、五七七	一一二、八四九	一一二%
前年同月	七九、五七七	一一二、八四九	一一二%
求職者数に対する紹介件数の割合	七九%	七九%	八二%
取扱紹介所数	九一	七一	四五
二、前月との比較	本月	前月	比較増減
求人数	七九、五七七	七九、五七七	九、九九
求職者数	一一二、八四九	一一二、八四九	六、一三七
紹介件数	七九、五七七	七九、五七七	九、四七一
求人数に対する求職者数の割合	一一二%	一一二%	△一%
求職者数に対する紹介件数の割合	七九%	七九%	ナシ
取扱紹介所数	九一	七一	二〇
三、前年同月との比較	本月	前年同月	比較増減
求人数	七九、五七七	七九、五七七	三、三三三
求職者数	一一二、八四九	一一二、八四九	三、三三三
紹介件数	七九、五七七	七九、五七七	三、三三三
求人数に対する求職者数の割合	一一二%	一一二%	△印は減
求職者数に対する紹介件数の割合	七九%	七九%	△印は減
取扱紹介所数	九一	七一	二〇

専門學校卒業及
同程度以上の者
大 學 卒 業

昭和六年五月係給生活者職業紹介取扱成績

業 種 別	性 別	求 人 数	求 職 者 数	就 職 者 数	月 末 現 在 未 紹 介		給 料
					求 人 数	求 職 者 数	
官 公 署	男	294	26	26	100	100	高 最 低
銀 行	男	294	26	26	100	100	高 最 低
保 險 會 社	男	294	26	26	100	100	高 最 低
商 事 會 社	男	294	26	26	100	100	高 最 低
工 業 會 社	男	294	26	26	100	100	高 最 低
鐵 道 會 社	男	294	26	26	100	100	高 最 低
個 人 商 店	男	294	26	26	100	100	高 最 低
個 人 工 場	男	294	26	26	100	100	高 最 低
學 校	男	294	26	26	100	100	高 最 低
新 聞 雜 誌 社	男	294	26	26	100	100	高 最 低
其 他	男	294	26	26	100	100	高 最 低
計	男	294	26	26	100	100	高 最 低

三、名古屋地方職業紹介事務局管内
本管内に於ける取扱数は求人六六、八二九人
求職者八八、九二四人紹介件六六、八二五人
にして之を前月のそれと比較するに求人数に於
て一〇、六三一人求職者数に於て七、六九九人紹
介件数に於て一〇、六二七人の各増加を示して
ゐる。而して右増加の主因は各地に失業救済土
木事業の起興せられしに因るものである。

四、福岡地方職業紹介事務局管内
本管内に於ける取扱数は求人八二、六四七人
求職者九〇、五三〇人紹介件八二、三九五
にして之を前月のそれと比較するに求人数に於
て一三、八七三人求職者数に於て一三、二八二人
紹介件数に於て一三、八一四人の各増加を示し
てゐる。而して右増加の主因は小郡町、大野村、
古賀村、眞津山村、喜々津村各臨時及鹿見島職
業紹介所に於ける失業救済国道改良工事の起工
に伴ふ要員の増加に因るものである。

五、青森地方職業紹介事務局管内
本管内に於ける取扱数は求人三三、二七七人
求職者五四、六三四人紹介件三三、二五六
にして之を前月のそれと比較するに求人数に於
て一、二八二人求職者数一、六、五二八人紹介件
に於て一、四二四人の各増加を示してゐる。
而して右増加の主因は失業救済土木事業の起工
に伴ふ要員の増加に因るものである。

一、取扱概況
昭和六年五月中に於ける係給生活者専門紹介所一

計 三、〇六六 其 他 の 者 一、三〇六 三、〇六六

職業紹介聯絡取扱成績 (五月份)
一、第一次聯絡日報
指定職業紹介所十六ヶ所中聯絡日報を發行せる
職業紹介所は東京市中央、横浜市中央、西果鴨
町、松山市の四ヶ所なり。

求 人 数	求 職 者 数	就 職 者 数	求 人 数 對 於 求 職 者 数 の 割 合	求 職 者 数 對 於 就 職 者 数 の 割 合
男 二、七九六人	男 一、〇八八人	男 一、〇八八人	二五・三九%	一〇・八二%
女 一、四四八人	女 一、〇八八人	女 一、〇八八人	二五・三九%	一〇・八二%
計 四、二四四人	計 二、一七六人	計 二、一七六人	二五・三九%	一〇・八二%

求職者数 九〇、八四四 四四、四四四
紹介件数 七四、六七七 三三、四八一
求人数に對する求職者数の割合 一二・六% 一二・二%
求職者数に對する紹介件数の割合 七・九% 八・二% △ 三%

一、東京地方職業紹介事務局管内
本管内に於ける取扱数は求人三〇、五、二九五
人求職者四〇、〇九九人紹介件三〇、五、三
三三人にして之を前月のそれと比較すると求人
数に於て七七、七四〇人求職者七三、九一七人
紹介件七七、五六八人の各減少を示してゐる。
而して右減少の主因は東京府、市、横浜市及川
崎市(横浜及川崎市は四月末限り救済事業終了)
に於ける失業救済土木事業の要員減少に因る
ものである。

二、大阪地方職業紹介事務局管内
本管内に於ける取扱数は求人二二、七、七二
八人求職者二六、二、六八七人紹介件二二、六、
七八八にして之を前月のそれと比較するに求人
数に於て五〇、九四三人求職者四二、五四五人
紹介件五〇、一七四人の各増加を示してゐる。
右増加の主因は大坂府、京都市及神戸市
に於ける失業救済土木事業の増加並に明石市、
高砂町、加古川町、岡山市、大津市、和歌山市
及倉敷各職業紹介所に於ける失業救済国道改修
工事開始に伴ふ要員増加に因るものである。

三、名古屋地方職業紹介事務局管内
本管内に於ける取扱数は求人六六、八二九人
求職者八八、九二四人紹介件六六、八二五人
にして之を前月のそれと比較するに求人数に於
て一〇、六三一人求職者数に於て七、六九九人紹
介件数に於て一〇、六二七人の各増加を示して
ゐる。而して右増加の主因は各地に失業救済土
木事業の起興せられしに因るものである。

四、福岡地方職業紹介事務局管内
本管内に於ける取扱数は求人八二、六四七人
求職者九〇、五三〇人紹介件八二、三九五
にして之を前月のそれと比較するに求人数に於
て一三、八七三人求職者数に於て一三、二八二人
紹介件数に於て一三、八一四人の各増加を示し
てゐる。而して右増加の主因は小郡町、大野村、
古賀村、眞津山村、喜々津村各臨時及鹿見島職
業紹介所に於ける失業救済国道改良工事の起工
に伴ふ要員の増加に因るものである。

二、前月及前年同月との比較
本月 前月 前年同月
求 人 数 四四八 五九三 四四六
求 職 者 数 三、四四三 三、四九七 一、七四九
紹 介 件 数 七三三 一、二四四 五三三
就 職 者 数 三〇七 五三三 三九五
求 人 数 對 於 求 職 者 数 の 割 合 一、一六% 一、一六%
求 職 者 数 對 於 就 職 者 数 の 割 合 一、一六% 一、一六%
三、需給關係
求 人 数、求 職 者 数、就 職 者 数、月 末 現 在 求 人 数 及
未 紹 介 求 職 者 数 を 業 種 別 に 示 せ ば 左 表 の 通 り で あ
る。

求人數に對する就職者數の割合
 四三・六七% 六七・一〇%
 紹介狀交付數に對する就職者數の割合
 九五・三〇% 一、六四七・五四%

三、第三次求人聯絡日報
 名古屋及福岡地方職業紹介事務局に於ては聯絡日報の發行なし。

求人 數 一七三人 男 一二〇人 女 五三人
 求人口數 一一 男 二二六人 女 六五〇人
 紹介狀交付數 一、八七六八 男 四四八八 女 三、九四八八
 就職者數 一三、九四八八 男 五〇三三人 女 三、五〇三三人
 求人數に對する紹介狀交付數の割合
 本 月 前 月
 一〇八・四四% 一八七・六九%
 求人數に對する就職者數の割合
 八、〇六二・四二% 三七四・四五%

紹介狀交付數に對する就職者數の割合
 七四三・五〇% 一九九・五〇%

備考
 第三次求人聯絡に於て女子就職者著しく多きは製絲女工の就職者を示すものなり。

四、第四次求人聯絡日報
 求人 數 一、二六八 (女)
 求人口數 三
 紹介狀交付數 一
 就職者數 三二七人 (女)
 求人數に對する紹介狀交付數の割合
 本 月 前 月
 二〇〇・〇〇%

中央職業紹介委員會

中央職業紹介委員會は六月三十日午前十時より社會局參事室に於て松本會長、宇佐美、篠原、末弘、山崎、永井、賀川、富田各委員川西、君島、齋藤各幹事出席の上開催したるが先づ前回の特別委員會に於て論議された特殊技能を有する除隊兵に對し資格附與の現況に關し陸海軍當局より説明を聴取したる後末弘委員提案に基いて作成した答申案に付審議をなし二三原案の修正を行ひ左の如く答申を決定した。

除隊兵職業紹介ニ關スル答申

兵役義務者ニシテ兵役義務履行ニ基因シ除隊後復職ヲ爲スコトヲ得ズ又ハ就職ノ機會ヲ得ザルモノ逐年増加スル傾向ニ鑑ミ一ニハ除隊兵ノ前職復職ノ方途ヲ講ジ二ニハ職業紹介機關ト軍部隊トノ間ニ緊密ナル連絡ヲ保テ統制アル組織ノ下ニ職業紹介ナシシ兵役義務者ノ職業上ノ不安ヲ除去スルハ爾下ノ急務ナリト認ム

除隊兵ノ職業紹介ニ關シ施設ヲ要スト認ムル事項ノ大要ヲ擧ケレハ左ノ如シ

一、職業紹介事務局ニ除隊兵職業紹介事務ノ爲メ專門係員ヲ置クコト

二、職業紹介所ニ除隊兵職業紹介ノ爲メ必要ニ應ジ專門係員ヲ置クコト

三、職業紹介所ノ設置ナキ市町村ニアリテハ特別ノ係員ヲシテ除隊兵ノ職業紹介事務ニ當ラシムルコト

四、軍部隊ニ除隊兵職業紹介ノ爲メ專任係員ヲ置クコト

求人數に對する就職者數の割合
 二五・五九% 五、五〇〇・〇〇%
 紹介狀交付數に對する就職者數の割合
 一、二七五〇・〇〇%

局 報

職業紹介事務局官制改正

(昭和六年六月十九日勅令第三百三十五號)
 職業紹介事務局官制中左ノ通改正ス
 第三條中「及青森」ヲ「青森、長野及岡山」ニ改ム
 第五條中「事務官專任六人」ヲ「事務官專任八人」ニ改ム
 「屬三十九人」ヲ「屬專任四十六人」ニ改ム
 別表ヲ左ノ如ク改ム。

名 稱	管 轄 區 域
東京地方職業紹介事務局	東京府 神奈川縣 埼玉縣 千葉縣 茨城縣 栃木縣
大阪地方職業紹介事務局	大阪府 京都府 兵庫縣 奈良縣 滋賀縣 和歌山縣 德島縣 高知縣
名古屋地方職業紹介事務局	愛知縣 靜岡縣 三重縣 岐阜縣 福井縣 石川縣
關東地方職業紹介事務局	福岡縣 長崎縣 大分縣 佐賀縣 熊本縣 宮崎縣 鹿兒島縣 沖繩縣

局 報	附 則
青森地方職業紹介事務局	北海道 官城縣 福島縣 岩手縣 秋田縣 青森縣 山形縣
長野地方職業紹介事務局	長野縣 群馬縣 山梨縣 新潟縣 富山縣
岡山地方職業紹介事務局	岡山縣 鳥取縣 島根縣 廣島縣 香川縣 愛媛縣 山口縣

本令ハ昭和六年七月一日ヨリ之ヲ施行ス。
 (參照)
 大正十二年三月三十日勅令第三百七號職業紹介事務局官制抄録
 第三條 中央職業紹介事務局ハ東京ニ地方職業紹介事務局ハ東京、大阪、名古屋、福岡及青森ニ之ヲ置ク。

長野、岡山地方職業紹介事務局設置

六月十九日附勅令第三百三十五號を以て職業紹介事務局官制改正の結果、長野、岡山地方職業紹介事務局設置せられ職員は別項の如く發令應合は左記の場所に設けられたり。

長野地方職業紹介事務局
 長野縣長野市大字南長野一〇二四の二
 岡山地方職業紹介事務局
 岡山縣岡山市之町八二の六

彙 報

職業紹介所設置

△管轄別 名古屋地方職業紹介事務局
 名 稱 門前町職業紹介所
 置 石川縣鳳至郡門前町字走出六ノ六九
 役場構内

△管轄別 名古屋地方職業紹介事務局
 名 稱 西桑名町労働紹介所
 置 三重縣桑名郡西桑名町大字桑名六二
 八ノ一西桑名町役場内

△管轄別 三重縣社會事業協會
 名 稱 三重縣社會事業協會
 置 三重縣社會事業協會
 置 三重縣社會事業協會
 置 三重縣社會事業協會

△管轄別 石川縣地方職業紹介事務局
 名 稱 石川縣珠洲郡西海村大字大谷二字四五
 役場内

△管轄別 西海村
 名 稱 西海村
 置 西海村
 置 西海村
 置 西海村

△管轄別 福岡地方職業紹介事務局
 名 稱 福岡地方職業紹介事務局
 置 福岡縣鹿島郡上村大字鹿子木一五
 三役場内

△管轄別 鹿島郡鹿島町
 名 稱 鹿島郡鹿島町
 置 鹿島郡鹿島町
 置 鹿島郡鹿島町
 置 鹿島郡鹿島町

△管轄別 鹿島郡鹿島町
 名 稱 鹿島郡鹿島町
 置 鹿島郡鹿島町
 置 鹿島郡鹿島町
 置 鹿島郡鹿島町

認可月日 六月二日
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 福岡地方職業紹介事務局
 位 置 熊本市臨時労働紹介所
 認可月日 六月二日
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 熊本市新南千反町三番ノ内
 位 置 熊本市
 認可月日 六月二日
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 青森地方職業紹介事務局
 位 置 角田村臨時労働紹介所
 認可月日 六月十日
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 角田村
 認可月日 六月十日
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 福岡地方職業紹介事務局
 位 置 福岡県宗像郡河東村大字須恵三ノ一
 認可月日 六月十日
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 河東村臨時労働紹介所
 認可月日 六月十日
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 福岡地方職業紹介事務局
 位 置 福岡県宗像郡河東村大字須恵三ノ一
 認可月日 六月十日
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 河東村臨時労働紹介所
 認可月日 六月十日
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 福岡地方職業紹介事務局
 位 置 福岡県宗像郡河東村大字須恵三ノ一
 認可月日 六月十日
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 河東村臨時労働紹介所
 認可月日 六月十日
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 福岡地方職業紹介事務局
 位 置 福岡県宗像郡河東村大字須恵三ノ一
 認可月日 六月十日
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 河東村臨時労働紹介所
 認可月日 六月十日
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 福岡地方職業紹介事務局
 位 置 福岡県宗像郡河東村大字須恵三ノ一
 認可月日 六月十日
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 河東村臨時労働紹介所
 認可月日 六月十日
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 福岡地方職業紹介事務局
 位 置 福岡県宗像郡河東村大字須恵三ノ一
 認可月日 六月十日
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 河東村臨時労働紹介所

位 置 福岡県宗像郡赤間町段嚴寺一四二ノ一
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 赤間町
 認可月日 六月十六日
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 福岡地方職業紹介事務局
 位 置 福岡県海部郡江町大字江浦四三番地
 認可月日 六月二十三日
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 福岡地方職業紹介事務局
 認可月日 六月二十日
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 山口縣阿武郡明木村第三一七番地
 認可月日 六月二十日
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 東京地方職業紹介事務局
 認可月日 六月二十日
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 東京地方職業紹介事務局
 認可月日 六月二十日
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 東京地方職業紹介事務局
 認可月日 六月二十日
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 東京地方職業紹介事務局

業紹介所
 新湯縣刈羽郡柏崎町本町五丁目一六六番地ノ一
 認可月日 六月二十五日
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 東京地方職業紹介事務局
 認可月日 六月二十五日
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 東京地方職業紹介事務局
 認可月日 六月二十五日
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 東京地方職業紹介事務局
 認可月日 六月二十五日
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 東京地方職業紹介事務局
 認可月日 六月二十五日
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 東京地方職業紹介事務局
 認可月日 六月二十五日
 取扱種別 労働紹介
 名 稱 東京地方職業紹介事務局

職業紹介事務打合せ其他

○静岡縣金谷園道改良事務所主催の失業救済園道改良工事に関する事務打合せは五月十一日十二日の兩日同所に於て開會せり、出席者は名古屋土木出張所、金谷事務所、木技師、静岡縣安藤主事、糸井名古屋地方職業紹介事務所長、労働紹介所小島書記にして(一)失業者統制及配給の件(二)賃金立替方法(三)紹介費用の件を協議せり。
 ○熊本市職業紹介所に於ては少年就職者補助に關し市内商工業者並店員徒弟の修業を圓り業務の發展を目的とする趣旨に依り市長を會長とし商業會議所會頭を副會長とする熊本市商工業會を設け六月二十二日其の發會式を市公會堂に於て開會したるが出席者は六百餘名にして盛會を極めたり。
 ○八幡市職業紹介所主催の少年職業指導協議會は六月十八日同所に於て開會したるが出席者は聯絡小學校職員七名は紹介所職員等にして職業實習希望兒童の取扱方法に關し協議をなしたり。
 ○福岡職業紹介所に於ては同所の求職者にして生命保險外務員希望者に對し九州生命保險協會(加賀會社二十八社)の協力を得て外務員養成講習會を左記に依り開會せり。
 一、主催 福岡職業紹介所
 二、日時 昭和六年 自四月 四日 二十五日間
 三、会場 福岡職業紹介所會議室
 四、講習科目並講師
 1. 民法(九大舟橋教授)
 2. 保險學(九大野津教授)

公 共	取 扱	立	替	回	收	主	立	替	先
名 稱	所 数	人 員	金 額	人 員	金 額	主 ナ	立	替	先
前月小計	二	一、九七九	四、六二六	七、九四六	九、七七七	市	市	市	市
計	三	四、〇二五	一〇、七〇七	一〇、九六三	一〇、九六三	市	市	市	市
前月小計	二	一、九七九	四、六二六	七、九四六	九、七七七	市	市	市	市
計	三	四、〇二五	一〇、七〇七	一〇、九六三	一〇、九六三	市	市	市	市

名古屋地方職業紹介事務局管内

公 共	取 扱	立	替	回	收	主	立	替	先
名 稱	所 数	人 員	金 額	人 員	金 額	主 ナ	立	替	先
前月小計	一	一、八〇〇	四、九〇〇	八、〇〇〇	九、〇〇〇	市	市	市	市
計	二	三、六〇〇	九、八〇〇	一六、〇〇〇	一八、〇〇〇	市	市	市	市
前月小計	一	一、八〇〇	四、九〇〇	八、〇〇〇	九、〇〇〇	市	市	市	市
計	二	三、六〇〇	九、八〇〇	一六、〇〇〇	一八、〇〇〇	市	市	市	市

3. 保険外交員心得(大正生命秋山支店長)
 4. 生命保険界の現勢(日本生命岡崎支店長)
 5. 募集視察(日本生命河井)
 6. 保險實話(安田生命吉山、日本共立生命山本)
 7. 勸誘法(共保生命有馬、帝國生命田崎)
 8. 生命保險の種類(大同生命千田、田崎)
 9. 生命保險會社の業務組織(第一微兵保險支店長)
 10. 申込書の受理(千代田生命社員、富盤生命社員)
 11. 生命保險の金源に於ける地位(三井生命吉田)
 12. 保険料の徴収(福徳生命田邊)
 13. 保險金の支拂(大同生命千田)
 14. 被保險者の選擇(太陽生命吉田)
 15. 保險信託(安田生命松本)
 16. 普通保險約款()
 17. 訴訟より見たる生命保險(福岡地方裁判所藤田判事)
- ホ、講習員資格
年齢二十五歳以上五十歳以下の者たること。
九州生命保險協會代表者四名と福岡職業紹介所長立會の上希望者三十三名より二十八名を選定せり。
- ト、特典
講習期間中講習生の諸雜費に充當するため協會より一人宛六回の講習手當を給し、講習終了者は何れも抽籤に依りて就職先を配属せり

初任月給四十圓にして別に保險契約高に應じ歩合給を給せらる。
○山形市職業紹介所主任村山保男は六月二十日山形縣西村山郡教育會の招聘により同會に列席し「職業紹介事業並少年職業指導に就て」の講演をなしたり。

○神戸市中央職業紹介所主催の職業紹介事務研究會は六月四日同所に於て開催したるが出席者は七名にして大阪地方職業紹介事務局より金森、兵庫縣より小田主事臨席せり、打合事項左の如し。
一、求人聯絡の件
二、前職調査用紙改正の件
三、職業紹介法實施十週年記念方法の件
四、川崎造船所解雇職工紹介対策に關する件

○兵庫縣主催の川崎造船所解雇職工失業對策協議會は六月十一日縣參事會室に於て開催せり、議長は六月島學務部長、植地社會課長、市より木村社會課長、結方中央職業紹介所長、大阪地方職業紹介事務局より遊佐局長列席し左の如き協議をなしたり。
一、事業調節委員會を開催して政府及民間事業にして繰延或は未着手のものは此際急遽に繰上又は着手せしむる様促進すること。
二、京阪神職業紹介所長會議を開催して聯絡統一を期すること。
三、職業紹介に關しては各事務局及全國職業紹介所に求人開拓並紹介に關する依頼狀を差出すこと。
四、海外及内地移住に關する相談所を中央職業

紹介所に設置し相談に應ずること。
五、市内各方面委員會と協議し急遽露店を増加せしむること。
六、授産及授職事業に就て各方面と交渉し考慮すること。

○大阪地方職業紹介事務局主催の傳給生活者職業紹介事務打合會は六月十二日同局會議室に於て開催し大阪中央神戶市中央及大阪基督教育會職業紹介所擔任職員參集し、神戸市中央職業紹介所提出の(一)昭和六年中等學校卒業生取扱に關する件(二)求人開拓に關する件及大阪事務局提出の官公署の職業紹介所利用に關する件を協議せり。
○仙臺市職業紹介所中濱所長は六月二十日市立五ッ橋小學校に於ける父兄會に臨席し、「少年職業指導選擇に就て」講演をなしたり出席父兄三百三十餘名に達せり。

○平野村職業紹介所主催の長野縣下職業紹介事務所打合會は六月七、八日の兩日同所會議室に於て開催せり、出席者は天谷東京地方職業紹介事務所長、内藤、長野縣管理課長他縣下職業紹介所長等二十餘名にして各所提出に係る、(一)製糸職工就職者に對し割引證交付手續に關する件、(二)割引證交付取扱に關する件、(三)乾欄夫取扱に關する件、其他に付協議打合せをなしたり。
○神戸市職業紹介所及大阪地方職業紹介事務局主催の京阪神職業紹介所長會議は六月十七日兵庫縣會議事堂に於て開催したるが出席者は二十餘名にして兵庫縣より學務部長及社會課長他

- 保官、中央職業紹介事務局より資務事務官大阪地方職業紹介事務局より遊佐局長臨席し川崎造船所解雇職工の就職斡旋に關し協議行合せを爲したり。
- 水戸市職業紹介所及茨城縣社會課共同主催にて六月二十四日水戸國道改良事務所に於て内務省直營に依る國道改良工事使役人夫に關し失業労働者登録事務打合會を開催す協議決定事項次の通り。
一、使役人員は各月の豫定表を作製して職業紹介所に送付し置く事並に所有人員を七日以前に職業紹介所に通報する事。
二、工程止むを得ざる場合を除くの外は可成機械力を避け失業者の最も多く續出する冬季に可及的多數の人員を増加して工事の促進を計る事。
三、可成早く工事に着し出来るだけ多く失業者を使用せられたること。
四、労働賃金は五日毎に(即ち月六回拂)支拂のことに決定。
五、第一號の労働者使役豫定數に變更ありたるときは直に水戸市職業紹介所に通報すること。
- 失業登録の方法
一、失業者は六月十日現在調査の數を基本とし、但し調査完了に至らざる時は前月の推定月報による。
二、登録の範圍及順序
(イ)登録の範圍は水戸市及事業施行地たる

那珂郡神河川田の一市二ヶ村を中心とし餘裕ある場合は水戸市附近の他の隣接町村をも加ふること。
(ロ)登録の順位は前號一市二ヶ村居住失業要救済者を第一とし次に前記に居住する失業者に及し尙餘裕ある場合は水戸市隣接町村の失業要救済者及失業者を登録すること。

三、登録の方法
水戸市職業紹介所に於て之を行ひ縣社會課に於て援助す。
尙朝鮮人の求職者に就いては登録済の上は内地人と同様差別をなさず公平に使役すること。
該工事に使役する所用人員に過剩を來せし場合は交代制を用ゆること。

勸助八等授瑞寶章
昭和六年六月十五日
職業紹介事務局事務官 山崎季二
依願免本官
昭和六年六月卅日
内 倉 橋 定
地方事務官陸軍二等
看護長六位勳六等
任職業紹介事務局事務官
任職業紹介事務局事務官
任職業紹介事務局事務官
補福岡地方職業紹介事務局局長
地方事務官正七位 山 口 泉
任職業紹介事務局事務官

最高等官六等
補福岡地方職業紹介事務局局長 那須時夫
地方事務官從七位
任職業紹介事務局事務官
最高等官七等
補長野地方職業紹介事務局局長
昭和六年七月一日
任職業紹介事務局局長
東京地方職業紹介事務局勤務ヲ命ス 百瀬富壽雄
任職業紹介事務局局長 西口源太郎
任職業紹介事務局局長 德積軍一
任職業紹介事務局局長 石田久太郎
長野地方職業紹介事務局勤務ヲ命ス
福岡地方職業紹介事務局勤務ヲ命ス 宮澤靜章
任職業紹介事務局局長 長野縣局長
任職業紹介事務局局長 德積軍一
任職業紹介事務局局長 岸 正一
任職業紹介事務局局長 社會局長
岡山地方職業紹介事務局勤務ヲ命ス
岡山地方職業紹介事務局勤務ヲ命ス
昭和六年七月一日
任職業紹介事務局局長 新國康彦
任社會局長
昭和六年七月一日

社 會 局
城 本 三 男
依 願 免 本 官
昭 和 六 年 七 月 一 日

職業紹介事務局 (東京) 内 藤 紫 樓
中央職業紹介事務局 (東京) 尾 形 猛
名古屋地方職業紹介事務局 (名古屋) 東 屋 高 吉
岡山地方職業紹介事務局 (名古屋) 久 原 拓 次
福岡地方職業紹介事務局 (大阪) 小 野 千 三
福岡地方職業紹介事務局 (大阪) 金 森 守
長野地方職業紹介事務局 (福岡) 安 田 佐 七 郎
大阪地方職業紹介事務局 (大阪) 昭 和 六 年 七 月 一 日
職業紹介事務局事務官 倉 橋 定
福岡地方職業紹介委員会委員 才 命 ス
福岡地方職業紹介委員会幹事 才 命 ス
昭 和 六 年 七 月 一 日

職業紹介所職員異動

四月三十日 村 長 浪 川 忠 夫
大畑村職業紹介所長(兼)就任

同 書記 村 林 源 助
大畑村職業紹介所職員(専)就任
五月四日 助 役 大 島 文 彦
大分市職業紹介所長(兼)就任
同 書記(兼) 久 原 一 男
同 (兼) 永 松 稔
大分市職業紹介所職員就任
五月十五日 町 長 岡 部 新 太 郎
二日市町臨時職業紹介所長(兼)就任
同 白石 仙 助
二日市町臨時職業紹介所職員(専)就任
同 書記 淺 利 信 友
南前市職業紹介所職員(専)就任
五月十六日 神 谷 伊 津 造
廣村職業紹介所長(兼)就任
同 書記(専) 九 十 九 寬 策
同 (兼) 西 木 滿 壽 夫
廣村職業紹介所職員就任
五月十八日 書記 久 保 文 雄
同 雇 山 田 良 三
同 三 浦 彦 太 郎
尾久町職業紹介所職員(専)就任
五月二十一日 杉 田 義 衛
尾久町職業紹介所長(兼)就任
五月二十六日 北 條 邦 雄
岸和田市職業紹介所職員解任
五月二十七日 書記 小 野 圓 治
廣濟市神奈川職業紹介所職員死亡
同 雇 古 郡 辰 雄

同 書記 村 林 源 助
五月三十日 事務員 伊 藤 祐 俊
金澤市職業紹介所職員(専)解任
五月三十一日 助 役 那 須 嘉 市
野付町職業紹介所長解任
六月一日 町 長 飯 田 義 茂
野付町職業紹介所長(兼)就任
同 町 長 日 高 彦 市
加治木町臨時職業紹介所長(兼)就任
同 書記 西 利
加治木町臨時職業紹介所職員(専)就任
同 主 事 三 浦 精 翁
同 書記 中 島 直 三 郎
埼玉縣社會事業協會職業紹介所職員(専)就任
六月三日 竹 内 元 靖
鶴岡市職業紹介所職員(専)解任
同 書記 古 岡 直 喜
熊本市臨時労働紹介所長(兼)就任
同 (兼) 新 居 幸 雄
同 (兼) 愛 甲 孝 國
同 (兼) 阿 部 熊 治
同 (専) 荒 木 虎 雄
熊本市臨時労働紹介所職員就任
同 町 長 岡 木 市 松
植木町臨時職業紹介所長(兼)就任
同 書記(専) 泉 田 友 記
同 (専) 田 中 秋 平
植木町臨時職業紹介所職員就任

六月六日 事務員 中 田 毅
金澤市職業紹介所職員(専)就任
六月八日 雇 安 田 利 男
中津市職業紹介所職員(専)就任
六月十日 直 武 民 五 郎
河東村臨時職業紹介所長(兼)就任
同 書記(専) 瀧 口 茂 三
同 (兼) 大 賀 良 平
同 (兼) 古 賀 實 平
河東村臨時職業紹介所職員就任
同 町 長 小 林 徳 太 郎
能代町職業紹介所長(兼)就任
同 助 役 秩 父 五 郎 治
能代町職業紹介所長(兼)解任
同 村 長 板 東 徳 次 郎
角田村臨時職業紹介所長(兼)就任
同 書記 南 天 二
角田村臨時職業紹介所職員(専)就任
同 助 役 緒 方 小 四 郎
川上村臨時職業紹介所長(兼)就任
同 竹 原 定
川上村臨時職業紹介所職員(専)就任
六月十三日 主 事 倉 岡 瑞 穂
姫路市職業紹介所長(兼)就任
同 鳥 羽 巽
姫路市職業紹介所長(兼)解任
六月十五日 雇 飯 田 實
戸畑市職業紹介所職員解任
同 雇 原 利 造

同 書記 村 林 源 助
六月十六日 町 長 藤 田 藤 吉
鹿沼町職業紹介所長(兼)就任
同 書記 長 久 介
鹿沼町職業紹介所職員(専)就任
同 町 長 松 尾 常 助
赤間町臨時職業紹介所長(兼)就任
同 書記(専) 石 松 義 五
同 (兼) 浦 孫 四 郎
同 (兼) 白 木 謙 二
赤間町臨時職業紹介所職員就任
同 雇 山 口 孝 司
片貝村職業紹介所職員(専)就任
同 主 事 佐 藤 保 次 郎
片貝村職業紹介所職員(専)就任
同 町 長 荒 川 新 太 郎
角田川町職業紹介所長(兼)就任
同 助 役 岸 慶 三
前橋市職業紹介所長(兼)解任
六月十七日 雇 藤 松 太 郎
水城村臨時職業紹介所長(兼)就任
同 書記(専) 古 川 淺 次 郎
同 (兼) 淺 川 謙 吾
水城村臨時職業紹介所職員就任
同 村 長 山 上 高 太 郎
大野村臨時職業紹介所長(兼)就任
同 書記(兼) 瀧 利 安 次 郎
同 (専) 田 中 勝 實
大野村臨時職業紹介所職員就任

同 事務員 三 毛 信 次
和歌山市職業紹介所職員(専)就任
六月二十日 書記 小 島 利 三
名古屋市熱田職業紹介所職員(専)就任
同 梅 津 牛 六
同 林 儀 作
同 書記 阿 部 三 治 郎
鶴岡市職業紹介所職員就任
同 村 長 瀧 口 吉 繼
同 書記 若 竹 勘 捷
明木村職業紹介所長(兼)就任
同 町 長 今 田 強 造
五日市町職業紹介所長(兼)就任
同 古 川 與 一
同 山 西 朝 吉
五日市町職業紹介所職員就任
六月三十日 助 役 吉 田 肇 治
飯能町職業紹介所長(兼)就任
同 書記 新 井 宗 十 郎
飯能町職業紹介所職員(専)就任

資料

登利職業紹介事業概況 (五月分)
昭和六年五月中に於ける全國登利職業紹介事業の取扱状況を述べれば左の通りである。

一、營業者總數
 本月に於ける營業者總數は三、一六六人にして前月と變化はない。その内實際に取扱をなせる營業者の數は二、一三七人にして之を前月に比すれば二七人の減少となつてゐる。而して之等營業者の數を各事務局管内別に見れば次の通りである。

管内別	總營業者數	取扱營業者數
東京地方	七〇二	五七〇
大阪地方	一、三〇三	九二六
名古屋地方	四二一	二七九
福岡地方	二〇二	一一二
青森地方	五三八	二五〇
計	三、一六六	二、一三七

向取扱營業者數五〇人以上を有する道府縣は次の通りである。

大阪府	三四七	東京府	二六六
兵庫縣	一七七	山形縣	一〇九
愛知縣	一〇七	京都府	一〇七
群馬縣	八八	北海道	七九
奈良縣	六七	埼玉縣	六四
福岡縣	六一	徳島縣	六〇
長野縣	五六	静岡縣	五四
神奈川縣	五〇		

就職者數 一六、六〇〇 三八、六九八 四四、五五九
 求人數に對する就職者數の割合
 本月 八五% 前月 八〇% 前年同月 八六%
 求職者數に對する就職者數の割合
 六〇% 六四% 五八%

三、前月との比較 (△印ハ減)
 求職者數 八、五五六 九、四四六 △三、八九
 求人數 八、五五六 九、四四六 △三、八九
 求職者登錄數 七、五九四 七、四三三 一、七三三
 紹介件數 七、七三二 七、五七四 二〇八
 就職者數 四、五五八 四、七二六 △一、一六八
 求人數に對する就職者數の割合
 八五% 八〇% 五五%
 求職者數に對する就職者數の割合
 六〇% 六四% 四四%

四、前年同月との比較 (△印ハ減)
 求職者數 九、五五五 九、四四七 △一、四〇
 求人數 九、五五五 九、四四七 △一、四〇
 求職者登錄數 七、五九四 七、六五五 △二、五九九
 紹介件數 七、七三二 七、四八四 二四八
 就職者數 四、五五八 四、七二六 △一、一六八
 求人數に對する就職者數の割合
 八五% 八六% 八一%
 求職者數に對する就職者數の割合
 六〇% 五八% 二二%

五、業種別及道府縣別取扱状況
 一、求人數多きものより示せば
 戸内使用人 四、六三三 商 業 八、六三三

六、日備労働紹介取扱成績
 求職者數に對する就職者數の割合
 六八% 五六% 四四%

本月の取扱数を前月のそれと比較するに求人數

運輸業	二〇、八五五	通信運輸	六、三〇八
農業	三、四四三	工業及鑛業	三、〇九四
土木建築	一、六〇五	水産業	三、六六
戸内使用人	四、六三三	商	八、六三三
雜業	八、一三三	通信運輸	五、四〇〇
農林業	三、三九二	工業及鑛業	一、四九九
土木建築	九、二〇〇	水産業	三、九七
戸内使用人	三、〇九六	商	六、八二二
雜業	四、七四四	農林業	三、四四四
通信運輸	二、八四四	土木建築	七、六六
工業及鑛業	七、四四	水産業	三、三三
二、千人以上の求人數ある府縣を示せば			
東京府	三、四八六	大阪府	三、七三三
兵庫縣	一、三三七	京都府	四、八四六
愛知縣	三、〇八〇	群馬縣	一、四七
神奈川縣	一、二四七		

に於て七九九人求職者數に於て八四六人紹介件數に於て一、一八〇人の各増加を示して居る而して殺到率に於ては一%低下し就職率に於ては一二%の増加を示して居る。
 尙前年同月の取扱數と比較するに求人數に於て四五三人求職者數に於て六五五人の各減少を示し紹介件數に於ては一、〇七人の増加となつて居る。而して殺到率に於ては一%増加し就職率に於ては二四%の低下を示して居る。

無料船員職業紹介状況 (四月分)
 逓信省管轄局

種別	求人數		求職者數		就職者數
	前月未済	本月受	前月未済	本月受	
都市別					
東京	三六	一五三	八七	三〇	三〇
横濱	三〇	一四八	三七	三〇	三〇
名古屋	三	九四	四五	三	三
四日市	一	九	三	一	一
伏木	一	四	三	一	一

種別	給料生活者	日備労働者	其ノ他労働者	計
大坂	三〇九	七六	三九	三〇〇
神戸	三〇九	一、〇〇〇	三三	一、三三
門司	五	七	五	一七
下關	五	二二	五	二九
若松	五	二二	五	二九
戸崎	五	二二	五	二九
長崎	五	二二	五	二九
池田	五	二二	五	二九

失業状況(推定)月報概要 (三月分)
 (註 括弧内ハ前月分ヲ表ス)

種別	調査人口	給料生活者		日備労働者		其ノ他労働者		計
		失業者	就業者	失業者	就業者	失業者	就業者	
失業率								
失業者	(一、六八、三三六)	(一、六八、三三六)	(一、六八、三三六)	(一、六八、三三六)	(一、六八、三三六)	(一、六八、三三六)	(一、六八、三三六)	(一、六八、三三六)
就業者	(一、六八、三三六)	(一、六八、三三六)	(一、六八、三三六)	(一、六八、三三六)	(一、六八、三三六)	(一、六八、三三六)	(一、六八、三三六)	(一、六八、三三六)
計	(三、三六、六七二)	(三、三六、六七二)	(三、三六、六七二)	(三、三六、六七二)	(三、三六、六七二)	(三、三六、六七二)	(三、三六、六七二)	(三、三六、六七二)

府縣別	給料生活者			日備労働者			其ノ他労働者			合計		
	調査人口	失業者	失業率	調査人口	失業者	失業率	調査人口	失業者	失業率	調査人口	失業者	失業率
北海道	一〇、〇八五	三、七七五	三七・七	七、九七三	一、〇、八六八	一三・三	二、六、九七七	七、六〇四	六・五	二、九八、〇三三	三、三、三三三	七・五
東北	三、二八、五三三	一九、五三四	七・五	一、三、九七三	一、三、九七三	一〇〇・〇	四、五、五五六	四、六、三三三	一〇・九	八、三、七九九	九、三、八四四	一一・五

府 縣 別	給料生活者	勞 働 者		合 計	
		調査人口	失業率	調査人口	失業率
山形	四二三	二五	三、三三〇	一、九一九	五、二二二
秋田	四三二	三七	三、三九四	二、一六四	五、五五八
福島	七四七	四〇	四、八五四	一、〇一〇	五、八六四
石川	五五〇	二九	三、七三〇	一、一七三	四、九〇三
富山	三三三	一一	三、四四〇	四九〇	三、九三〇
鳥取	三〇〇	一一	三、三〇〇	三三〇	三、六三〇
島根	二八四	一一	三、一二八	二七〇	三、四九八
岡山	二九二	一六	三、〇八六	二七〇	三、三五六
広島	九一九	二九	三、三〇九	一、〇九一	四、四〇〇
山口	八〇〇	二八	二、八二八	一、五八八	四、四一六
山梨	一七九	三	二、〇一七	一、五八八	三、六〇五
徳島	四九二	三三	四、〇五七	一、三三三	五、三九〇
香川	二二二	一六	二、〇〇〇	一、三三三	三、三三三
愛媛	二九二	一六	二、六三〇	二七五	二、九〇五
高知	二二二	一六	二、〇〇〇	一、三三三	三、三三三
福岡	三、九五三	六・一	九、九四七	一、五九一	一、五九一
大分	三、九二五	二・八	一、四一七	二、五〇八	二、五〇八
佐賀	三、三三〇	二・八	一、一五七	一、一五七	一、一五七
熊本	三、二二三	二・〇	一、一八七	一、一八七	一、一八七
鹿嶋	三、〇六九	三・一	一、〇六九	一、〇六九	一、〇六九
宮崎	二、〇八一	一・三	一、五八一	一、五八一	一、五八一
鹿児島	二、四三三	一・三	一、九三三	一、九三三	一、九三三
神奈川	三、七三三	三・七	一、三三三	一、三三三	一、三三三
大 都 府	一、八八、三三〇	三・五	六、〇六六	一、〇一〇	七、〇七六
合 計	一、六、五七七	二・五	五、三〇〇	一、三三三	六、六三三

府 縣 別	給料生活者	勞 働 者		合 計	
		調査人口	失業率	調査人口	失業率
京都	一、六〇五	二・七	五、九七三	三、三三四	五、三〇七
大阪	六、六三三	三・五	一、〇一七	一、〇一七	一、〇一七
兵庫	三、六六六	六・三	一、一〇三	一、一〇三	一、一〇三
長崎	二、四八三	三・七	一、八三〇	一、八三〇	一、八三〇
新潟	一、四九九	五・〇	二、九四九	二、九四九	二、九四九
群馬	三、二二三	一・七	一、八三〇	一、八三〇	一、八三〇
茨城	四、四三三	二・三	一、一〇三	一、一〇三	一、一〇三
千葉	三、二二八	一・七	一、八三〇	一、八三〇	一、八三〇
茨城	二、三三三	三・三	七〇三	七〇三	七〇三
栃木	一、四三三	二・七	五〇三	五〇三	五〇三
群馬	一、四三三	二・七	五〇三	五〇三	五〇三
山梨	二、七三三	三・〇	八〇三	八〇三	八〇三
静岡	三、七三三	三・三	一、一〇三	一、一〇三	一、一〇三
愛知	七、四三三	三・〇	二、二〇三	二、二〇三	二、二〇三
三重	二、四三三	二・〇	一、二〇三	一、二〇三	一、二〇三
奈良	二、四三三	二・〇	一、二〇三	一、二〇三	一、二〇三
和歌山	二、四三三	二・〇	一、二〇三	一、二〇三	一、二〇三
鳥取	三、三三三	二・〇	一、三三三	一、三三三	一、三三三
島根	二、三三三	二・〇	一、三三三	一、三三三	一、三三三
岡山	二、三三三	二・〇	一、三三三	一、三三三	一、三三三
広島	二、三三三	二・〇	一、三三三	一、三三三	一、三三三
山口	二、三三三	二・〇	一、三三三	一、三三三	一、三三三
徳島	二、三三三	二・〇	一、三三三	一、三三三	一、三三三
香川	二、三三三	二・〇	一、三三三	一、三三三	一、三三三
愛媛	二、三三三	二・〇	一、三三三	一、三三三	一、三三三
高知	二、三三三	二・〇	一、三三三	一、三三三	一、三三三
福岡	二、三三三	二・〇	一、三三三	一、三三三	一、三三三
大分	二、三三三	二・〇	一、三三三	一、三三三	一、三三三
佐賀	二、三三三	二・〇	一、三三三	一、三三三	一、三三三
熊本	二、三三三	二・〇	一、三三三	一、三三三	一、三三三
鹿児島	二、三三三	二・〇	一、三三三	一、三三三	一、三三三
神奈川	二、三三三	二・〇	一、三三三	一、三三三	一、三三三
大 都 府	一、八八、三三〇	三・五	六、〇六六	一、〇一〇	七、〇七六
合 計	一、六、五七七	二・五	五、三〇〇	一、三三三	六、六三三

勞働手帳交付狀況

(昭和六年五月末現在)

管轄別	紹介所名	勞働手帳 交付申込數	前月末現在 有效交付數	本月交付數			本月ニ於テ勞働手帳ノ更新 ナシタルモ	本月ニ於テ依リ 收其他ノタリ 無効トナリタルモ	差引月末現在 有效交付數
				新	規	追			
東京市	新宿	2,833	2,055						778
同	江東	1,730	1,990						260
同	芝浦	3,358	3,393						35
同	既橋	2,570	2,443						127
同	深川	1,867	1,768						99
同	小石川	4,455	3,979						476
計		19,137	17,663						1,474
東府		1,297	1,373						76
京府		58	283						225
東谷		335	207						128
澁谷		268	268						0
大崎		229	228						1
千駄谷		665	665						0
西果		475	444						31
品川		653	644						9
代々木		1,088	644						444
花原		1,019	67						952
高田		115	35						80
世田谷		400	355						45
澁野		743	152						591
中野		295	295						0
目黒		253	247						6
千住		889	700						189

管轄別	紹介所名	勞働手帳 交付申込數	前月末現在 有效交付數	本月交付數			本月ニ於テ勞働手帳ノ更新 ナシタルモ	本月ニ於テ依リ 收其他ノタリ 無効トナリタルモ	差引月末現在 有效交付數
				新	規	追			
大王	王子	1,881	788						1,093
八王子	中央	1,944	1,683						261
横濱市	本	3,046	8,551						5,505
松本市	計	68	396						328
長野	野	1,850	1,151						699
甲府	府	110	1,131						1,021
谷村	計	2,556	2,382						174
浦和	和	866	744						122
大宮	宮	3,373	3,031						342
熊谷	谷	2,506	2,441						65
川口	口	2,655	2,377						278
埼玉	計	2,655	2,377						278
蕨	計	885	499						386
宇都	都	297	433						136
黒崎	計	433	433						0
合	計	25,633	19,125						6,508
大阪市	橋	2,100	6,899						4,799
今宮	計	3,564	2,900						664
地方	計	1,764	84						1,780

管轄別	紹介所名	労働手帳 交付申込数	前月末現在 有効交付数	本月 新規 交付 数		本月ニ於テ 労働手帳ノ更新 ナシナルモ 無効トナリタ ルモノ	本月ニ於テ 他ノ依リ タ 有効交付数	差引月末現在 有効交付数
				新 規 交 付 計	加 付 計			
青森	野付町	八九	三	三	〇	〇	三	三
岩手	岩見澤町	二九四	四	四	〇	〇	四	四
根室	根室町	二一八	三	三	〇	〇	三	三
夕張	夕張町	六六	〇	〇	〇	〇	〇	〇
森	森町	二九〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
札幌	札幌市	二二	〇	〇	〇	〇	〇	〇
地方	札幌市	二二	〇	〇	〇	〇	〇	〇
職方	札幌市	二二	〇	〇	〇	〇	〇	〇
相模	相模市	七六三	〇	〇	〇	〇	〇	〇
福山	福山市	四三	〇	〇	〇	〇	〇	〇
若松	若松市	四九	〇	〇	〇	〇	〇	〇
花巻	花巻市	一、三三	〇	〇	〇	〇	〇	〇
秋田	秋田市	一、〇六三	〇	〇	〇	〇	〇	〇
計	計	九、七二二	四、一五六	二、〇六六	二、〇六六	二、〇六六	二、〇六六	二、〇六六
合	計	九、七二二	四、一五六	二、〇六六	二、〇六六	二、〇六六	二、〇六六	二、〇六六
總	計	二、三三八	四、一五六	二、〇六六	二、〇六六	二、〇六六	二、〇六六	二、〇六六

工場労働者異動調 (十二月分)

昭和五年十二月に於ける工場労働者の異動並月末現在を見るに次の如くである。

内務省社会局
解雇 男 一、五、四六六 女 一、〇、六三三 計 二、六、一〇〇
入職 男 八、四四四 女 二、四六三 計 一〇、九〇七
月末現在 男 四四、四三〇 女 一〇、三、八四四 計 五四、二七四

前月末現在 四三、四七六 七、〇〇、九三三 一、三三、四八八
比較減 七、〇五五 七三、五五六 七九、六四四
主要業種別に異動状況を見るに左表の如くである。

業種別	解雇		入職		月末現在		業種別	解雇		入職		月末現在	
	工場数	職工数	工場数	職工数	工場数	職工数		工場数	職工数	工場数	職工数	工場数	職工数
製糖業	一、四三三	七九、四四九	〇	〇	一、四三三	七九、四四九	製糖業	一、四三三	七九、四四九	〇	〇	一、四三三	七九、四四九
紡績業	三、九	六、五二〇	〇	〇	三、九	六、五二〇	紡績業	三、九	六、五二〇	〇	〇	三、九	六、五二〇
織物業	四、九	四、五五〇	〇	〇	四、九	四、五五〇	織物業	四、九	四、五五〇	〇	〇	四、九	四、五五〇
機械製造業	一、〇	一、四四五	〇	〇	一、〇	一、四四五	機械製造業	一、〇	一、四四五	〇	〇	一、〇	一、四四五
船舶車輻製造業	〇	〇	〇	〇	〇	〇	船舶車輻製造業	〇	〇	〇	〇	〇	〇
金属品製造業	一、一	九、四	〇	〇	一、一	九、四	金属品製造業	一、一	九、四	〇	〇	一、一	九、四
窯業	一、一	九、四	〇	〇	一、一	九、四	窯業	一、一	九、四	〇	〇	一、一	九、四
製紙業	一、一	九、四	〇	〇	一、一	九、四	製紙業	一、一	九、四	〇	〇	一、一	九、四
製油及製糖業	一、一	九、四	〇	〇	一、一	九、四	製油及製糖業	一、一	九、四	〇	〇	一、一	九、四
製薬業	一、一	九、四	〇	〇	一、一	九、四	製薬業	一、一	九、四	〇	〇	一、一	九、四
計	一、〇	一、〇	〇	〇	一、〇	一、〇	計	一、〇	一、〇	〇	〇	一、〇	一、〇

尙解雇者を歸趨別に前月と比較すれば次の如くである。

他種工業に轉職せる者 四、〇七三
歸農せる者 三、八九五
未就業者 三、五六一
同種工業に轉職せる者 五、四四八
計 一〇、一六三

職業紹介事業参考文献目録

(七月十日迄受付の分)

題名	著者	雑誌名	月	頁	題名	著者	雑誌名	月	頁
身元保証と信用保険	石田祐之	法律時報	五	月	英國下院の失業問題討議	木田敏郎	世界の労働	七	月
ドイツ失業保険の財政組織	植田正雄	社会事業研究	六	月	獨逸有料職業紹介所の廢止	同	同	同	同
ドイツに於ける失業対策の一つ	清家唯一	同	同	同	ヨハネス・ハウヅック職業指導論	同	同	同	同
獨逸の失業対策	同	世界の労働	七	月	職業紹介法十年を回顧して	遊佐敏彦	法律時報	同	同
佛蘭西政府の失業対策	同	同	同	同	同	同	同	同	同

大阪地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報 (七十三箇所)
昭和六年五月分

Table with columns: 職業紹介所名, 求人數 (男, 女, 計), 求職者數 (登録數, 再來數), 紹介狀交付數, 就職者數. Rows include various cities and districts in Osaka like 大阪市中央, 京都市中央, 神戸市中央, etc.

東京地方職業紹介事務局管内 職業紹介所別職業紹介月報 (續)
昭和六年五月分

Table with columns: 職業紹介所名, 求人數 (男, 女, 計), 求職者數 (登録數, 再來數), 紹介狀交付數, 就職者數. Rows include various cities and districts in Tokyo like 新市, 高島市, 荒川区, etc.

昭和六年五月分日備労働紹介月報 (三旬合計)

Table with columns for 管轄別, 職業紹介所名, 求人人数, 求職者数, 紹介件数, 月内ノ主ナル求人 (業種別, 労働賃金), 大阪, 京都, 兵庫, 滋賀, 岡山, 廣島, 石川, 名古屋地方職業紹介事務所管内.

昭和六年五月分日備労働紹介月報 (三旬合計) (九十一箇所)

Table with columns for 管轄別, 職業紹介所名, 求人人数, 求職者数, 紹介件数, 月内ノ主ナル求人 (業種別, 労働賃金), 東京地方職業紹介事務所管内.

昭和六年五月營利職業紹介月報 (道府縣別及職業別)

道府縣別	求人数			求職者数			紹介件数			就職者数			備考
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
東京管内	17,240	15,865	33,105	12,308	11,911	24,219	7,475	7,397	14,872	13,111	12,719	25,830	291
大府管内	10,512	12,711	23,223	7,752	9,181	16,933	4,894	5,821	10,715	8,988	10,679	19,667	147
名古屋管内	6,031	6,945	12,976	4,154	4,781	8,935	2,587	2,914	5,501	4,776	5,370	10,146	77
北陸管内	2,731	2,755	5,486	1,811	1,859	3,670	1,111	1,158	2,269	1,822	1,901	3,723	17
東海管内	2,067	2,147	4,214	1,337	1,418	2,755	811	857	1,668	1,411	1,468	2,879	21
近畿管内	3,098	3,159	6,257	2,044	2,115	4,159	1,158	1,223	2,381	2,075	2,148	4,223	33
中国管内	1,501	1,581	3,082	987	1,094	2,081	593	644	1,237	1,073	1,146	2,219	19
四国管内	1,121	1,212	2,333	734	778	1,512	414	434	848	729	753	1,482	14
九州管内	2,992	2,977	5,969	1,885	1,872	3,757	1,076	1,067	2,143	1,864	1,851	3,715	24
合計	37,477	37,371	74,848	24,854	24,414	49,268	13,641	13,678	27,319	24,110	23,929	48,039	324

備考 日勤労働者ノ府縣別ハ省略ス

中央職業紹介事務局

(東京市麹町區大手町社會局内)
電話九ノ内(33) 三、八九七番
三、九八二番



昭和六年七月二十四日印刷
昭和六年七月二十七日發行

中央職業紹介事務局

電話九ノ内 三、八九七番
三、九八二番

東京市京橋區橋町一丁目一番地
印刷所 東京市京橋區橋町一丁目一番地
電話京橋八一三番

終